

IPアドレス管理コミュニティから見た ICANN改革とは

JPNIC IPアドレス担当理事
APNIC理事(Executive Council)

前村 昌紀

フランステレコム・ロングディスタンス

ICANNで何が起きているのか？

- Stuart Lynn CEOによる改革案
- Evolution and Reform Committee (進化と改革委員会) による改革案検討の継続
 - At-Largeを含む組織構造や意思決定プロセスに関する議論
 - 政府関与の度合いを増やす
 - gTLDに関するレジストリ選定, 紛争解決

IPアドレス管理コミュニティは？

- そもそもRIRレベルで非常にうまくやっている。
 - Industry-based self-organization body
 - RIRの運営と管理方針の策定はボトムアッププロセスで民主的に行われている
 - これはもともとICANNとRIRの間のMoU (Memorandum of Understanding)で要請されたもの
 - ただし、IANA機能は必要で、ICANNもインターネットガバナンスを主導する団体として尊重

今日のこの時間は

- 荒野 高志さん
 - インテックネットコア
 - ICANN ASO Address Council
 - JPNIC IPv6分野担当理事
 - RIR Blueprintを中心とした状況のレクチャー
- 前村 昌紀
 - フランステレコム ロングディスタンス
 - APNIC Executive Council
 - JPNIC IPアドレス担当理事
- IPアドレス管理コミュニティから見たICANN改革を議論